

主権者教育だより vol.21 (平成31年2月)

◆お知らせ◆

○親子連れ投票チラシを発送しました！

親子連れ投票チラシを各都道府県選挙管理委員会等に発送しました。

親子で楽しみながら学べる「まちがいさがし」を盛り込んだ今回のチラシですが、著作権等の制約はありませんので、適宜増刷していただくことができます。主権者教育の出前授業や統一地方選、参院選等に向けた啓発イベントなどで配布していただくことや、広報誌やSNSを用いた情報発信など、幅広い啓発にご活用いただくと幸いです。

なお、詳細は2月20日付けで都道府県選管宛に発出した事務連絡をご参照ください。

http://www.soumu.go.jp/main_content/000600868.pdf

○動画の撮影を行いました！

前号の主権者教育だよりでお知らせした動画の撮影を行いました。今回の動画は、幅広い世代に人気のある「ガチャピン」と「ムック」を起用し、たかまつななさんの監修（&ご出演）のもと「民主主義」や「投票」について楽しみながら学ぶことができる内容に仕上げている予定です。

来月末の完成後、都道府県選管等にDVDを送付させていただきますので、ぜひ今後の出前授業や選挙啓発などにおいて幅広くご利用ください。



○「主権者教育アドバイザー会議」を開催しました

2月27日、全国から主権者教育アドバイザーにお集まりいただき「主権者教育アドバイザー会議」を開催しました。事例発表後の意見交換では、今後、主権者教育を効果的に進めていくために、改めて様々な主体の連携が重要であるとともに、とりわけ「大人」の理解と協力が不可欠であるといった意見などが聞かれるなど、それぞれの経験に基づき積極的な意見交換が行われました。

なお、主権者教育アドバイザーの派遣については来年度も実施を予定していますので、今後の各団体における主権者教育の取組において積極的に取り入れていただけると幸いです。

◆取組◆

○主権者教育アドバイザー派遣制度の取組事例を紹介します

実施団体：三重県 実施日：平成31年1月9日(水) 参加人数：239名
アドバイザー：市島典典氏 対象：三重県立久居高校1年生

三重県立久居高校において、高校在学中に有権者となる生徒が政治へ関心を持つことや選挙に参加することの大切さを学ぶことを目的とした出前授業を行いました。講義では、年齢別投票数の計算を交えながら、20歳台の投票数や投票率が低い現状が示し、「なぜ投票が必要か」ということを考えてもらいました。

なお、県選挙管理委員会では、毎年秋に若者を対象とする選挙講座を開催しております。①学生から社会人までの幅広い年代の方が集まる、②おかしを食べながら楽しい雰囲気の中、グループ単位で自由に意見を出し合う、③実際の社会で求められる事柄を題材に扱うということが特徴的な講座であり、授業では得られない知識や経験を得られる内容となっています。当該講座に生徒が参加し、授業で学んだことを補完することで、県選管と学校の連携による相乗効果が期待できると考えています。



◆紹介◆

○情報誌「Voters (No.48)」を発行しました【明るい選挙推進協会】

情報誌Voters (No.48)を発行しました。今号の特集は、「統一地方選挙を考える」です。統一地方選挙に向けて、人口減少や医療・介護、子育て支援など地域の課題の中から5つのテーマについて、首都大学東京法学部の大杉寛教授や淑徳大学総合福祉学部・大学院の柏木霊峰教授など5名の方に執筆いただきました。ぜひご覧ください。

○全国フォーラムを開催しました【明るい選挙推進協会】

2月27日(水)、28日(木)に、イイノホール(東京都千代田区)において、全国フォーラムを開催しました。1日目は、都道府県・指定都市の明推協会長、選管などが14グループに分かれて、常時啓発の活性化に向けて意見交換を行いました。各班とも積極的に意見を出し合い、盛況となりました。2日目は、東京大学社会科学研究所の宇野重規教授から「民主主義を考える」と題した講演、事例紹介として、茨城県取手市選管から高校生と連携した啓発動画づくりについて、若者啓発グループの投票促進委員会KU(久留米大学)から大学での期日前投票所の運営等について、東京都選管から若者向けの啓発イベントについてそれぞれ発表していただきました。

問合せ：(公財)明るい選挙推進協会
(TEL:03-6380-9891)

○若年層をターゲットとした啓発を実施【愛知県】

今回の愛知県知事選挙の啓発事業の実施にあたっては、若年層の投票率が低いこと、近年、期日前投票制度の利用が増加していることの2点を踏まえ、事業の内容を検討しました。

若年層向けの啓発については、選挙権年齢が18歳に引き下げられてから初めての知事選挙ということもあり、新たな有権者層(18歳、19歳)を中心とした若年層をターゲットに、大学、高校、自動車学校等に積極的にポスターの掲出を依頼しました。

特に今回の知事選挙では、初の試みとして県内の各自動車学校に協力を依頼し、より多くの若者の目に触れるよう、自動車学校内に設置されたデジタルサイネージ(液晶広告)による広告や、教習車等にマグネットステッカーを貼付していただきました。

また、期日前投票制度については、告示日の翌日に新聞広告を掲載する等、早期に啓発を行うとともにポスターやステッカーなどにも大きく明示するなど周知に努めました。

今回の知事選挙の投票率が前回の知事選挙の投票率を上回ったのは、こうした積極的な啓発事業を実施した結果だと考えています。

愛知県選挙管理委員会 (☎052-954-6069)



◆その他◆

○主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組を広く情報発信しています。自分たちの取組やイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月末を予定しています。

○主権者教育だよりメーリングリストへの追加と主権者教育相談窓口

主権者教育だよりメーリングリストへの追加を随時募集しています。他部局や市町村等へ直接配信の希望があればご連絡ください。また、高校生向けに出前授業をしたい、親子向けのセミナーを開催したい、でも、どうやればいいのか?どんな支援メニューがあるの?などの疑問があればお気軽に啓発係にお問い合わせください。先進事例の紹介や総務省の支援制度の紹介など、がんばる皆様の手助けになるような情報提供を行ってまいります。

連絡先：総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係
TEL:03-5253-5574 FAX:03-5253-5575